

令和 8年度予算見積調書

課室名：薬務課
担当名：薬物対策・献血担当
内線：3633

(単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業	
S204	薬物乱用防止対策推進指導費				一般会計	衛生費	医薬費	薬務費	薬物乱用防止対策費	
事業期間	昭和28年度～	根拠法令	麻薬・向精神薬取締法、覚醒剤取締法、大麻草栽培規制法、医薬品医療機器等法、埼玉県薬物の濫用の防止に関する条例				針路分野施策	03 介護・医療体制の充実 0305 医薬品などの適正使用の推進	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-5	
1 事業の概要			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 薬物乱用防止対策の連携調整 417千円 エ 薬物相談等の回復支援 133千円 イ 薬物乱用防止の啓発 8,083千円 オ 危険ドラッグ対策事業 4,388千円 ウ 麻薬覚醒剤等の取締指導 3,340千円 (2) 事業計画 ア 薬物乱用防止対策の連携調整 ・薬物乱用対策推進計画に基づく総合的な薬物乱用対策の推進、薬物乱用対策推進会議の開催(年1回)、麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動埼玉大会の開催 イ 薬物乱用防止の啓発 ・薬剤師・保護司等400人を薬物乱用防止指導員として委嘱、地域における薬物乱用防止のキャンペーン、学校における薬物乱用防止教室などの啓発活動の実施、薬物乱用防止指導員連合協議会への補助 ウ 麻薬覚醒剤等の取締指導 ・麻薬等の不正流通を防止するため医療用麻薬等の許認可事務、麻薬等の取扱施設に対する監視指導の実施及び必要に応じた麻薬取締員による取締り(通年) エ 薬物相談等の回復支援 ・保健所等で薬物乱用者及びその家族等からの相談受付(通年) オ 危険ドラッグ対策 ・埼玉県地方薬事審議会薬物指定審査委員会の開催(年6回)、インターネット広告監視、買上検査等35検体実施、防犯ボランティア等を活用した啓発、自動車教習所等利用者・不動産業界団体会員に対する啓発 (3) 事業効果 ・薬物乱用防止に係る関係機関との情報共有を図る。薬物乱用防止教室の講師となる薬物乱用防止指導員の資質向上を図る。 【活動指標(アウトプット)】 薬物乱用防止指導員による薬物乱用防止教室を実施した学校数及び受講者数 230校、65,000人(～令和11年度) 【成果指標(アウトカム)】 薬物乱用防止を通じ安心して暮らすことのできる社会になる (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ・薬物乱用防止指導員、防犯ボランティア等、不動産業界団体との連携による啓発活動の実施、麻薬取締部との連携 (5) その他							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)衛生費(細目)薬事行政費 (細節)薬事行政費 (積算内容)麻薬覚醒剤対策費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.8人=36,100千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		使用料・手数料								
決定額	16,361	25,653						△9,292	3,949	
前年額	12,412	24,449						△12,037		

事業内訳書

事業名	薬物乱用防止対策推進指導費		
単位事業名	薬物乱用防止対策の連携調整	予算額	417千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	417	206	
合計	417	206	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	55	0	薬物乱用対策推進会議委員謝金(9人分)
需用費	96	0	消耗品
役務費	86	86	郵送費
使用料及び賃借料	180	120	麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動埼玉大会会場使用料、会議室使用料(3回分)
合計	417	206	

単位事業名	薬物乱用防止の啓発	予算額	8,083千円
-------	-----------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	8,083	2,504	
合計	8,083	2,504	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	1,590	0	研修会講師謝金(13保健所分)、学校での講師謝金(234回分)
需用費	1,230	0	啓発資材作成費
役務費	2,392	2,064	大型デジタルサイネージ広告料、郵送費
委託料	440	440	動画制作費
使用料及び賃借料	100	0	研修会会場使用料(1回分)
負担金、補助及び交付金	2,331	0	埼玉県薬物乱用防止指導員連合協議会への補助金
合計	8,083	2,504	

単位事業名	麻薬覚せい剤等の取締指導	予算額	3,340千円
-------	--------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 医薬手数料	25,653	1,204	麻薬免許等手数料
一般財源	△22,313	△140	
合計	3,340	1,064	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	249	70	研修・会議への参加旅費、立入検査旅費
需用費	2,983	994	大麻関係検査費、麻薬関係例規集、麻薬関係様式の印刷
役務費	105	0	廃棄手数料
使用料及び賃借料	3	0	会議室使用料(1回分)
合計	3,340	1,064	

単位事業名	薬物相談等の回復支援	予算額	133千円
-------	------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	133	0	
合計	133	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	133	0	啓発資材作成費
合計	133	0	

単位事業名	危険ドラッグ対策事業	予算額	4,388千円
-------	------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	4,388	175	
合計	4,388	175	

単位事業名	危険ドラッグ対策事業	予算額	4,388千円
-------	------------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報酬	414	0	薬物指定審査委員会委員報酬(5人分)
旅費	41	0	立入検査旅費
需用費	3,345	0	危険ドラッグ検査費、啓発資材作成費
役務費	413	0	インターネット使用料、郵送費
委託料	175	175	危険ドラッグ流通実態調査費
合計	4,388	175	